

## Top Vision

### ◆このトップの経営戦略

# 経営トップに喜ばれる安定稼働と コスト削減を実現

株式会社アイ・アイ・エム  
代表取締役会長 小野孝史



## 経営トップからお礼を言われました

アイ・アイ・エムが開発・販売するES/1は、コンピュータの稼働状況を解析し、問題箇所を解消することで、パフォーマンス（性能）を最大限に引き出すソフトウェアである。

ある電力会社の場合、千台以上のサーバーを使用していたが、現場に管理を任せていたため現場の言いなりにサーバーの増強を図っていた。しかしサーバーの増加や増強をこのまま放置すれば大変な事態になるということでES/1を導入して一元管理ができるようにした。

「ES/1を用いて全サーバーがどのような状況にあるかを計測・分析し、無駄がないかなどを徹底的に洗い出したのです。その結果、余裕のあるサーバーがいくつも見付き、それらを統合することで問題が解決できて運用コストを大幅に削減できたと、経営トップからお礼を言われました」

また、ある省庁の場合、性能問題が発生してから一年経っても原因が特定できず、改善できなかった。ところが、ES/1を導入し、アイ・アイ・エムのコンサルティングを受けたところ、わずか1カ月で原因分析ができ、安定稼働を実現した。

「ES/1には当社のノウハウを蓄積していますが、そこに人的ノウハウを追加することで、つまりツール+コンサルティングによって、あらゆる問題を解決してきました」

その他、「サーバー更改時に分析をしていただき、当初の計画より小規模なサーバーで更改できました」など、ES/1を導入した効果を実感しているお客様の声が多く寄せられている。

「ほとんどのお客様から一度使うと手放せないと言ってもらえます。それは、当社が訴えている安定稼働とコスト削減を実感していただいている証拠だと思います」

## 今後も性能管理を地道に続ける

性能問題を解決するにはES/1というツールと技術者によるサポートが必要だが、お客様と一緒にのいわばコンサルティング作業となる。そんな時にアイ・アイ・エムが開発していないジャンルの相談を受けることも多く、そのひとつがセキュリティツールだ。

「当社で扱っているセキュリティツールは、ファイルサーバーへのアクセスやPCにおける操作などのログを取得・保存するものですが、膨大な数になり、それだけ負荷も大きくなります。実は、性能管理も性能関連のログを取得・保存しており、大量のログをどのように保管して加工するかが重要になります。取得・保存・加工という側面では昔から我々が携わってきたことなので、そこで得たノウハウをセキュリティツールに生かすことで、お客様から好評を得ることができました。一見関連性のない他ジャンルも積極的に研究することで、性能管理のノウハウを活かせる近接したジャンルになり得ると感じています。性能管理ということを広く解釈すれば、お客様が困っていらっしゃることをお助けするということにつながるとお思いますので、お客様サイドで新たな問題が発生したら、それを検証し、研究して、その解決手法をお客様に提示することが当社の務めだと思っています。今後も性能管理を地道に続けることで、お客様のIT経営の効率化に少しでもお役に立てれば幸いです」